

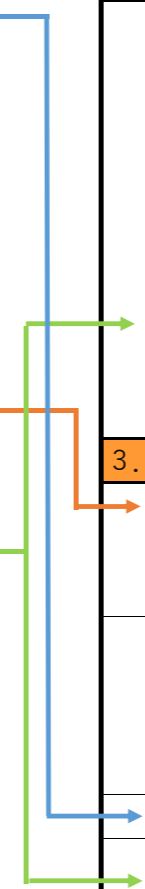
第3期「千葉県がん対策推進計画」の施策体系（案）

国	
第3期がん対策推進基本計画（案）の構成	
1. がん予防	
(1) がんの1次予防（※）	①生活習慣、②感染症対策
(2) がんの早期発見、がん検診（2次予防）	①受診率向上対策、②精度管理等、③職域
2. がん医療の充実	
(1) がんゲノム医療	
(2) がんの手術療法、放射線療法、薬物療法及び免疫療法の充実	①医療提供体制、②各治療法
(3) チーム医療の推進	
(4) がんのリハビリテーション	
(5) 支持療法の推進	
(6) 希少がん及び難治性がん対策	①希少がん、②難治性がん
(7) 小児がん、AYA世代のがん及び高齢者のがん対策	①小児がん、②AYA世代のがん、③高齢者のがん
(8) 病理診断	
(9) がん登録	
(10) 医薬品・医療機器の早期開発・承認等に向けた取組	
3. がんとの共生	
(1) がんと診断されたときからの緩和ケア	①緩和ケアの提供、②緩和ケア研修会、③普及啓発
(2) 相談支援及び情報提供	①相談支援、②情報提供
(3) 社会連携に基づくがん対策・がん患者支援	①拠点病院と地域の連携、②在宅緩和ケア
(4) がん患者等の就労を含めた社会的な問題	①就労支援、②就労以外の社会的な問題
(5) ライフステージに応じたがん対策	①小児・AYA世代、②高齢者
4. これらを支える基盤の整備	
(1) がん研究	
(2) 人材育成	
(3) がん教育・がんに関する知識の普及啓発	

（※）受動喫煙に関する目標値等については、受動喫煙対策に係る法案を踏まえて別途閣議決定する。

県	
第2期「千葉県がん対策推進計画」の構成	
1. 予防・早期発見	
(1) 予防	○ たばこ対策の充実 ○ 生活習慣等の改善 ○ がん予防の知識の普及啓発
(2) 早期発見	○ がん検診の受診率の向上 ○ がん検診の精度管理の向上
(3) 個別のがんに対する特徴的な予防・早期発見	
(4) がん教育	
2. 医療	
(1) がん医療	○ がん診療連携拠点病院及び千葉県がん診療連携協力病院の整備と循環型地域医療連携システムの構築 手術、放射線及び化学療法の設備・体制の充実とチーム医療の推進 ○ がん医療を担う人材育成 ○ 口腔ケアに関する医科歯科連携の推進
(2) 緩和ケアの推進	○ がんと診断された時からの緩和ケアの推進 ○ 終末期の緩和ケアの推進
(3) 小児がん等の対策	
3. 相談・情報提供・患者の生活支援	
(1) 相談支援・情報提供	○ 相談支援の充実 ○ 情報提供の充実
(2) 患者の生活支援	○ 食と栄養のトータルケア ○ がん患者の就労に関する問題への対応
4. 研究等	
(1) 研究	○ 基礎研究・橋渡し研究の推進 ○ 臨床研究（臨床試験・治験等）の促進 ○ 将来のがん予防のための疫学研究の推進
(2) がん登録の推進及び活用	○ 地域がん登録 ○ 院内がん登録

県	
第3期「千葉県がん対策推進計画」の構成案	
1. 予防・早期発見	
(1) 予防	① たばこ対策の充実（受動喫煙に関する目標値等は国の動向を踏まえ別途検討） ② 生活習慣等の改善（感染症対策含む） ③ がん予防の知識の普及啓発
(2) 早期発見	① がん検診の受診率の向上 ② がん検診の精度管理の向上
2. 医療	
(1) がん医療の充実	① がん診療連携拠点病院等及び千葉県がん診療連携協力病院を中心とした医療提供体制の推進 ② 地域医療連携体制の構築 ③ がん医療を担う人材育成 ④ がんゲノム医療の提供体制づくりの検討 ⑤ 小児がん、AYA（Adolescent and Young Adult, 思春期・若年成人）世代のがん、高齢者のがん ⑥ 希少がん、難治性がん ⑦ 口腔ケアに関する医科歯科連携
3. がんとの共生	
(1) 緩和ケアの推進	① がんと診断された時からの緩和ケア ② 地域緩和ケアの推進
(2) 相談・情報提供・患者の生活支援	① 相談支援の充実 ② 情報提供の充実 ③ 就労支援の充実
(3) がん教育	
(4) 子ども・AYA（Adolescent and Young Adult, 思春期・若年成人）世代に応じたがん対策	
4. 研究等	
(1) がん研究	① 基礎研究・橋渡し研究の推進 ② 臨床研究（臨床試験・治験等）の促進 ③ 将来のがん予防のための疫学研究の推進
(2) がん登録	① 全国がん登録 ② 院内がん登録



次期「千葉県がん対策推進計画」の施策体系（案）

- 基本理念 ちからを合わせてがんのうち克つちば
- 全体目標 1. がんによる死亡率を減らしていきます。
 2. がん患者とその家族が、がんと向き合いながら、生活の質を維持向上させ、安心して暮らせる社会を目指します。

基本施策	主な取組（素案）
1 予防・早期発見	
(1) 予防	
① たばこ対策の充実	○喫煙の健康への影響に関する正しい知識の普及 ○未成年の喫煙防止、妊婦の喫煙防止 ○喫煙をやめたい人への支援 ○受動喫煙防止対策の推進（※）
② 生活習慣病等の改善	○生活習慣の改善 ○感染症対策
③ がんの予防の知識の普及	○がん予防の知識の普及・啓発
(2) 早期発見	
① がん検診の受診率の向上	○がん検診の受診率の向上
② がん検診の精度管理の向上	○がん検診の精度管理の向上
2 医療	
(1) がん医療の充実	
① がん診療連携拠点病院等及び千葉県がん診療連携協力病院を中心とした医療提供体制の推進	○がん診療連携拠点病院等及び千葉県がん診療連携協力病院を中心とした医療提供体制の推進 ○拠点病院等におけるがん医療の更なる質の向上
② 地域医療連携体制の構築	○地域に移行した患者を支える医療圏単位の連携体制の構築
③ がん医療を担う人材育成	○がん医療従事者への研修
④ がんゲノム医療の提供体制づくりの検討	がんゲノム医療の提供体制づくりの検討
⑤ 小児がん、AYA（Adolescent and Young Adult, 思春期・若年成人）世代のがん、高齢者のがん	○小児がん ○AYA（Adolescent and Young Adult, 思春期・若年成人）世代のがん ○高齢期のがん
⑥ 希少がん、難治性のがん	○希少がん、難治性のがん
⑦ 口腔ケアに関する医科歯科連携	○口腔ケアに関する医科歯科連携の推進
3 がんとの共生	
(1) 緩和ケアの推進	
① がんと診断された時からの緩和ケア	○緩和ケア研修の充実 ○相談や支援を受けられる体制の強化 ○拠点病院等における緩和ケア提供体制の充実
② 地域緩和ケアの推進	○地域の医療機関・介護施設における緩和ケアの推進 ○地域緩和ケアに携る医療・介護従事者の連携強化と人材育成 ○在宅緩和ケアに関する情報提供、相談支援の充実
(2) 相談・情報提供・患者の生活支援	
① 相談支援の充実	○がん相談支援センターの周知と充実 ○千葉県地域統括相談支援センターの充実 ○ピア・サポーターの育成・活用
② 情報提供の充実	○「ちばがんナビ」「千葉県がんサポートブック」の周知と充実 ○患者の生活を支援する情報の提供
③ 就労支援の充実	○労働局等と協働し、就労支援に関する情報を提供 ○就労支援に関する相談支援体制の周知と充実 ○復職・就労支援に関する企業向けの情報提供 ○就労に関するニーズや課題についての実態調査
(3) がん教育	
○健康と命の大切さを学ぶがん教育の推進	
(4) 子ども・AYA（Adolescent and Young Adult, 思春期・若年成人）世代に応じたがん対策	
○医療・教育・就労・福祉全般に渡る相談支援体制の整備 ○小児がんにおけるピア・サポート活動 ○長期フォローアップ体制の検討	
4 研究等	
(1) がん研究	
① 基礎研究・橋渡し研究の推進	○基礎研究・橋渡し研究の推進
② 臨床研究（臨床試験・治験等）の促進	○臨床研究（臨床試験・治験等）の促進
③ 将来のがん予防のための疫学研究の推進	○将来のがん予防のための疫学研究の推進
(2) がん登録	
① 全国がん登録	○全国がん登録の確実な運用 ○全国がん登録の情報の活用
② 院内がん登録	○院内がんの精度向上 ○院内がん登録データの分析と公表

（※）受動喫煙に関する目標値等は国の動向を踏まえ別途検討

次期「千葉県がん対策推進計画」の施策体系（案）と論点整理

1. 大項目	2. 中項目	3. 小項目	4. 主な取組	5. 論点整理（事務局試案）	6. 備考
1. 予防・早期発見	(1) 予防	①たばこ対策の充実	○喫煙の健康への影響に関する正しい知識の普及啓発 ○未成年の喫煙防止、妊婦の喫煙防止 ○喫煙をやめたい人への支援 ○受動喫煙防止対策の推進	・たばこ対策の更なる推進	・国計画では、受動喫煙防止対策についての目標値等は別途閣議決定する方針。
		②生活習慣等の改善	○生活習慣の改善 ○感染症対策	・感染症や生活習慣等に起因するがんやその予防法の普及啓発	
		③がん予防の知識の普及啓発	○がん予防の知識の普及啓発		
	(2) 早期発見	①がん検診の受診率の向上	○がん検診の受診率の向上	・受診率向上施策の推進 ・効果的ながん検診の実施及び検診体制の充実	
		②がん検診の精度管理の向上	○がん検診の精度管理の向上	・科学的根拠に基づいたがん検診の実施と精度管理の推進	

次期「千葉県がん対策推進計画」の施策体系（案）と論点整理

1. 大項目	2. 中項目	3. 小項目	4. 主な取組	5. 論点整理（事務局試案）	6. 備考
2. 医療	(1) がん医療の充実	①がん診療連携拠点病院等及び千葉県がん診療連携協力病院を中心とした医療提供体制の推進	○がん診療連携拠点病院等及び千葉県がん診療連携協力病院を中心とした医療提供体制の推進 ○拠点病院等におけるがん治療の更なる質の向上	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院等を中心とした医療提供体制の推進 手術療法 放射線療法（特にRI内用療法、緩和的放射線療法） 粒子線治療に関する連携推進 薬物療法（特に外来薬物療法、地域連携） 科学的根拠を有する免疫療法 患者の状況に応じたチーム医療 拠点病院間のピアレビュー 医療安全 支持療法 がんのリハビリテーション 病理診断 	<ul style="list-style-type: none"> 国計画案では、中項目「がんの手術療法、放射線療法、薬物療法、免疫療法」の小項目として、「医療提供体制（均てん化・集約化、医療安全、制度の持続可能性等）」の記載あり。
		②地域医療連携体制の推進	○地域に移行した患者を支える医療圏単位の連携体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> 地域に移行した患者を支える医療圏単位の連携体制の構築 医薬等の多職種地域連携 	<ul style="list-style-type: none"> 国計画案では、中項目「社会連携に基づくがん対策・がん患者支援」の小項目として記載あり。
		③がん医療を担う人材育成	○がん医療従事者への研修	<ul style="list-style-type: none"> がん医療に係る医療従事者育成のための研修の相互受入やカンサーボードの参加 専門職種ごとの教育研修の充実 	
		④がんゲノム医療の提供体制づくりの検討	○がんゲノム医療の提供体制づくりの検討	<ul style="list-style-type: none"> がんゲノム医療の提供体制づくりの検討 	
		⑤小児がん、AYA（Adolescent and Young Adult, 思春期・若年成人）世代のがん、高齢期のがん	○小児がんの対策 ○AYA（Adolescent and Young Adult, 思春期・若年成人）世代のがんの対策 ○高齢者のがんの対策	<ul style="list-style-type: none"> 医療提供体制の充実 県内医療機関ネットワークの強化 専門的な治療施設の整備、遺伝性腫瘍・生殖医療に関する連絡体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 国計画案で、高齢者のがん対策は、ガイドラインの検討段階。
		⑥希少がん、難治性のがん	○希少がん・難治性のがん	<ul style="list-style-type: none"> 希少がん・難治性のがんについての情報提供と疾病ごとの専門役割分担 	
		⑦口腔ケアに関する医科歯科連携の推進	○口腔ケアに関する医科歯科連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> 口腔ケアに関する医科歯科連携の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県独自の項目

次期「千葉県がん対策推進計画」の施策体系（案）と論点整理

1. 大項目	2. 中項目	3. 小項目	4. 主な取組	5. 論点整理（事務局試案）	6. 備考
3. がんの共生	(1) 緩和ケアの推進	①がんと診断された時からの緩和ケア	○緩和ケア研修の充実 ○相談や支援を受けられる体制の強化 ○拠点病院等における緩和ケア提供体制の充実	・多職種連携、診療体制の整備による専門的緩和ケア体制の整備 ・患者の視点を取り入れた緩和ケア研修の実施による医療従事者の人材育成 ・緩和ケアセンターの整備	・国計画案では、中項目「社会連携に基づくがん対策・がん患者支援」の小項目として記載あり。
		②地域緩和ケアの推進	○地域の医療機関・介護施設における緩和ケアの推進 ○地域緩和ケアに携る医療・介護従事者の連携強化と人材育成 ○在宅緩和ケアに関する情報提供、相談支援の充実	・地域の状況に応じた地域緩和ケア提供体制の構築 ・地域緩和ケアに携る医療・介護従事者の連携強化と人材育成 ・患者・家族が求める緩和ケアに関する情報提供、相談支援の充実	
	(2) 相談・情報提供・患者の生活支援	①相談支援の充実	○がん相談支援センターの周知と充実 ○千葉県地域統括相談支援センターの充実 ○ピア・サポーターの育成・活用	・相談支援、情報提供における患者会との協働体制の構築 ・ピア・サポーターの質の確保と活動の場の拡大（拠点病院等での、患者サロンや相談支援などの実施において、患者会との協力やピア・サポーターの受け入れ） ・相談を必要とする患者等をがん相談支援センターにつなぐ仕組みの構築	
		②情報提供の充実	○「ちばがんナビ」「千葉県がんサポートブック」の周知と充実 ○患者の生活を支援する情報の提供	・がん相談支援センター相談員の資質向上 ・がんナビ等の医療施設の情報の充実 ・がんナビ等の一層の周知 ・がんナビ等でのエビデンスに基づいた情報提供	
		③就労支援の充実	○労働局等と協働し、就労支援に関する情報を提供 ○就労支援に関する相談支援体制の周知と充実 ○復職・就労支援に関する企業向けの情報提供 ○就労に関するニーズや課題についての実態調査	・労働局等と協働しながら、就労支援に関する情報を提供 ・事業者が相談できる窓口の周知 ・「がん患者の就労支援に関する情報提供書」等の改訂版の作成 ・看護師、相談員等の医療従事者に対する研修会の促進 ・経営者や産業保健スタッフ、人事担当者に対し、復職・就労支援に関する研修会及び情報提供 ・企業向け実態調査の実施	
	(3) がん教育	①がん教育の推進	○健康と命の大切さを学ぶがん教育の推進	・市町村、教育機関、医師会、患者団体等の協力のもとのがん教育の充実 ・外部講師によるがん教育実施の促進 ・教員に対するがん教育の意義の理解促進及び教員、外部講師への教材・指導案等の周知、研修会等の実施	
	(4) 子ども・AYA (Adolescent and Young Adult, 思春期・若年成人) 世代に対応したがん対策	①子ども・AYA (Adolescent and Young Adult, 思春期・若年成人) 世代に対応したがん対策	○医療・教育・就労・福祉全般に渡る相談支援体制の整備 ○小児がんにおけるピア・サポート活動 ○長期フォローアップ体制の検討	・医療・教育・就労・福祉全般に渡り対応できる相談支援体制の整備 ・わかりやすい情報収集と提供 ・ピア・サポート等相談支援体制の充実による療養生活の支援 ・長期フォローアップ体制の検討 ・国の検討状況をふまえ、思春期・AYA 世代への必要な対応の検討	・国では、小児慢性疾患患者についての移行期医療支援センター事業が検討されており注視が必要。

次期「千葉県がん対策推進計画」の施策体系（案）と論点整理

1. 大項目	2. 中項目	3. 小項目	4. 主な取組	5. 論点整理（事務局試案）	6. 備考
4. 研究等	(1) がん研究	①基礎研究・橋渡し研究	○基礎研究・橋渡し研究	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県がんセンターと県内機関の連携による基礎研究・橋渡し研究 治療開発のシーズを解明するための基礎研究 シーズに対するがん治療法・薬剤開発研究を免疫療法や放射線療法も含めて推進 公的資金でサポートされる基礎・臨床研究グループの活性化 がんの研究の県民への啓発を推進 臨床研究中核病院と地域がん診療連携拠点病院などとの連携を充実させ、臨床試験・治験体制の整備 県民がいち早く新規開発抗がん治療法にアクセスできるよう臨床研究（臨床試験・治験等）の強化 	
		②臨床研究（臨床試験・治験）の促進	○臨床研究（臨床試験・治験）の促進		
		③将来のがん予防のための疫学研究の推進	○将来のがん予防のための疫学研究の推進		
	(2) がん登録	①全国がん登録の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○全国がん登録の確実な運用 ○全国がん登録の情報の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護の徹底のもとに、全国がん登録を推進 県民に関するがんの発生や患者の動向をより正確に把握するため、近隣都県との連携体制の構築及び全国がん登録の確実な運用 がん登録、生存率調査で集めた情報を分析し、施策の検討等に活用 平成 35 年度までにがん登録による DCO 率を 5%以下にする 	
		②院内がん登録の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○院内がん登録の精度向上 ○院内がん登録データの分析と公表 		